

北海道の 湯けむりの向こうから



健康と温泉フォーラム 第128回月例研究会
温泉地の未来を創る『若手』の挑戦
2026年3月19日
ふくろふ温泉代表 高野 紀康

略歴

- ▶ 当別町：開拓ふくろふ乃湯 2代目湯守
- ▶ ぬかびら源泉郷・いわない温泉・別海町の温泉で働く
- ▶ 道内温泉の入湯数は約950湯（＋道外約200湯）
- ▶ 温泉講座の講師・ライター
- ▶ 温泉施設の運営サポート
- ▶ 定山溪観光協会職員（2025年より）
- ▶ 環境省チーム新・湯治・日本温泉地域学会
- ▶ 健康と温泉フォーラム・日本温泉気候物理医学会
- ▶ 北海道温泉協会・まち文化研究所などに所属
- ▶ 厚生労働省 温泉利用指導者／温泉入浴指導員など資格多数



温泉の現場の人として

- ▶ 当別町：開拓ふくろふ乃湯
- ▶ 2009年7月オープン・3シーズン営業ののち休館
- ▶ 2代目として2014年4月から2019年12月の6シーズン運営
- ▶ コロナ禍の始まりと共に閉館
- ▶ 宿泊を伴わない日帰り温泉の現実を学ぶ
（豪雪地帯で7ヶ月のみの営業・源泉温度20度などの悪条件）
- ▶ お客様と一緒に作る温泉施設を目指す
（GW前の1ヶ月にのべ60人が手伝い・会員制・寄付など）
- ▶ 温泉が日常生活の一部に溶け込んでいく現場を経験



温泉の現場を助ける人として

- ▶ 奥尻島 神威臨温泉（昭和53年開業の町営温泉）
- ▶ 平成5年の南西沖地震で一時湧出が止まるが、復活
- ▶ 名物管理人の逝去に伴い、2021年から指定管理者変更
- ▶ 温泉施設の運営のノウハウを1人も持っていない
- ▶ 準備期間1日（4月1日のみ）
- ▶ ゴミだけが残ри、一切の引き継ぎがない敵対的受け渡しだった
- ▶ 温泉運営の考え方や戦略、温泉学、1日の作業ルーティンの構築
- ▶ 島の温泉の歴史をまとめたファイルを図書として作成



北海道の温泉を巡る人として

- ▶ 北海道の温泉の約950箇所を巡る
- ▶ 地域の日常生活に溶け込む小さな温泉で取材を行う
- ▶ 北海道観光機構サイトの初期段階の構築
- ▶ 北海道ローカルサイトや雑誌での情報提供・記事監修
- ▶ 小さな温泉運営者のハブとしての役割
- ▶ 温泉に関わるさまざまなシーンを見つめる
- ▶ 温泉とは入浴だけにあらず



温泉人としての今後の希望

- ▶ 「北海道はひとつの大きな温泉郷」として、北海道の温泉を紹介したい
- ▶ インバウンドに向けた温泉文化の紹介
- ▶ 北海道における温泉文化の盛り上げ
- ▶ 北海道にもう1カ所、温泉利用型健康増進施設を作るお手伝い